

新型コロナウイルス感染症関連情報

現在市は、災害対策本部を立ち上げ様々な対応をしています。市議会も市議会災害対策支援本部を設置し、支援本部役員会議（正副議長、正副議運委員長、各派代表者で構成）を毎日開き、市から新型コロナに関する報告を受けるとともに、**議員からも要望や提案を行っています。**その中で明らかになった事項についてもご報告します。

1、市民のPCR検査(ウイルス遺伝子の有無で判断)の実施件数を公表

議員の意見を受け、**市は結果の出た検査数を公表することになりました。**3月2日まで5件、2日4件、3日8件、4日5件、5日3件の計25件。うち陽性は1名です。市保健所にはPCR検査をする機能がなく、県立健康科学研究所などに持ち込みます。検査の保険適用が決定されましたが、具体的な手順などについては、現時点では不明とのことでした。

2、学校休業に伴う児童生徒について(育成センターなど)

- 育成センターに通っていない児童の預かり事業（小学校1～3年生の児童で、両親共働きかひとり親家庭等で、近隣に子どもの世話を頼める人がいない場合、8時30分から15時、学校のランチルームなどで預かる）は申し込みを4日に締め切りましたが、**41校に408人**（1校当たり16人～5人）が利用しています。
 - 育成センターの利用は、平常は登録児童の8割程度ですが、**現在は5割程度。**なお、3月3日以降利用がない場合、育成料は後に返金します。
 - 小中高校すべてを教育委員会指導主事が訪問し、障害児等、配慮が必要な児童生徒の把握と支援、卒業式や入試の状況把握などを行うとしています。
 - 給食費は徴収しないとの回答がありました。
- *党議員団は、休校していない、あるいは15日までという自治体があるなかで、「早期の休校解除」を教職員や保護者の意見も聞いて検討するよう6日の支援本部役員会議で求めました。**

3、市内事業者労働者等への支援

- 事業者向け資金繰り制度は、前号紹介の他にもセーフティネット保証4、5号があります。問い合わせは、市商工課（35-3326）土日祝除く9:00～17:30
 - 新型コロナに関する経営相談 西宮商工会議所経営支援課（33-1257）同8:45～17:30
 - 緊急経営相談 3月13日10:00～17:00 商工会議所にて 事前予約制
 - 雇用保険の適用事業主で、労働者の雇用を維持した場合に、休業手当や賃金等の一部を助成する雇用調整助成金の特例措置が、コロナにも適用されます。問い合わせは、ハローワーク西宮（75-6711）同8:30～17:15
 - 一般的な労働相談 兵庫労働局総合労働相談（078-367-0850）同9:00～7:00
 - 小学校等の臨時休校に伴う保護者の休業補償が検討されていますが、詳細は未定。
- *兵庫県加西市や鳥取県では、国の制度対象外の非正規労働者らを対象にした独自策を実施または実施予定です。（裏面に詳報）党議員団は、本市での実施検討を求めました。**

日本共産党 2020.3.7
西宮市会議員団ニュース

西宮市六湛寺町10-3（西宮市議会内）

No.711 TEL35-3368 FAX・22-7815

市ホームページに随時、緊急情報が提供されていますが、ホームページをご覧になれない方のため、市発表の情報などをもとにこのニュースを発行します。

保育関係者からの声を届けました

小学校等が臨時休校の一方、通常通り運営されている公立、民間保育所の保育士さんから実情をお聞きし、市に対して要望を伝えました。

●民間保育所では……給食調理員はもちろん、保護者からの意見もあるためマスクをする必要があるが、不足して困っている。手洗いや検温を実施し、保育所閉園後には子どもの触れるところを毎日消毒している。消毒液が足りず、ハイターを薄めて使っている。衛生管理がこれでよいのか不安がある。また、これまでの市の保健師等による巡回指導がなく、再開してほしい。例年、卒園遠足は電車を利用してしたが、今年は徒歩で近所の公園。

●公立保育所では……マスクは市より配布された。コロナの心配だけでなく、インフルエンザやマイコプラズマ肺炎などの罹患もあり、手洗いや検温、消毒には気を使っている。ひな祭り行事は窓を開け換気しながら行った。卒園式では来賓なし、保護者の列席は1人にする。歌唱をどうするかなど、頭を悩ませている。

➡ マスクについては、保育所のみならず、介護施設や訪問介護などの事業所でも入手できず困っているとの声が届いています。市では現在、市民に配布するだけの備蓄はなく、できないが、リスクの高い介護や保育施設などに配布することを検討中。また、国においても介護施設等へのマスクや消毒液の優先配布を検討すると党議員等の質問に答弁しています。

(下に詳報)

➡ 保健所長より「アルコール消毒液」の代用として「次亜塩素酸ナトリウム消毒液」(ハイター)を活用することは厚労省も推奨しているとの紹介がありました。

➡ 民間保育所等への市保育課巡回指導は、外部との接触をできるだけ減らすため現在は実施していないが、要望に応じて行う。電話での対応は行っている。

等の回答がありました。

加藤勝信厚生労働相は4日の参院予算委員会で、介護施設や保育所、放課後児童クラブ(学童保育)に対し、マスクや消毒液を優先的に配る仕組みを検討していると明らかにした。加藤氏は「感染リスクが高い高齢者施設、保育所などにはマスクの着用をお願いしている。マスクが届くように、しっかり対応する」

介護施設にマスク優先配布

厚労相検討 保育所、学童も

と語った。立憲民主党の石橋通宏氏、共産党の倉林明子氏への答弁。

介護施設や、小学校などの休校中も政府が原則開所を求めている保育所からは「マスクの在庫が尽き、感染防止策が取れなくなる」との声が出ている。厚労省によると、医療機関には既にメーカーと卸業者に協力を求め、医療用マスクを優先的に供給している。

『神戸新聞』2020.3. 5付

鳥取県が独自支援
個人事業主
ために、企業に対し個人事業主の収入を補償する
当分の間、月額上限3000円を助成する制度を創設する
個人事業主に対し、県独自の同等の支援をする
4月以降、県で開かれた
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う一律休校を受け、政府が仕事を休む保護者の収入を補償する
ため、企業に対し個人事業主の収入を補償する
当分の間、月額上限3000円を助成する制度を創設する
個人事業主に対し、県独自の同等の支援をする
4月以降、県で開かれた
個人事業主に対し、県独自の同等の支援をする
4月以降、県で開かれた
個人事業主に対し、県独自の同等の支援をする
4月以降、県で開かれた

『しんぶん赤旗』2020.3. 6付

お困りごとや要望・情報などがございましたら、市議員団(35-3368)や西宮芦屋地区委員会(23-2281)までご連絡ください。